

ローライフのふりだし
シーズン7 坂巻さん

所要時間

設問

53分

[問い1] 今更、下ら どの様な質問が出来るか

- 1) 普段、日常会話でアルバイトや 係長とどの様な話を交わしてしまってますか?
- 2) 会社が今までと異なり 学歴やスキルに重視を始めたことについてどう思ってますか?
- 3) 今の会社にはいつ入社して、それまではどの様な仕事をされてましたか?
- 4) 会社は何故 坂巻さんを新入りの店長に任命されたのかと思えますか?
- 5) 活気のある業界、仕事というのは坂巻さんにとってどの様なことでしょうか?
- 6) 店長の仕事は店員全般とのことですか。例として上から下以外にも何かありますか?

[問い2] 良かった点と悪かった点 (各2行)

良かった点
事例IのCCt8 (相応しい・相応しくない)

理由: 冒頭では口が重かった相談者が「期待してもしょうがない」「どうせ棄てられる」という部下に対して「せつない」等、気持ちを話してくれ、信頼関係が構築できた点。

悪かった点
事例IIのCCt9 (相応しい・相応しくない)

理由: 言葉を省略してしまい、相談者から「○○ということですか?」と聞かされた。質問に答えず、時に話題を変えたり又に戻したりする等、話の展開が進まなかった点。

[問い3] CLの主旨

冒頭では、仕事を辞めようかどうしようかと悩んでいるということでの相談であった。相談者の話を聴いていると「うまくコミュニケーションが取れない」「話が通じない」との発言があった。従業員とシブレーションキ「パイプ」がありうまくコミュニケーションが取れていたように見える。また、「自分の仕事ではいい」等の発言もあった。このことから、店長としての役割を認識していないためコミュニケーション不足がほいほい積みからい状況にあるというのが現時点での主旨だと思える。

[問い4] 今後の展開 (今後どう進めようか)

「仕事をやめようかどうしようかと悩んでいる」という相談者の気持ちに寄り添い、引き続き信頼関係を構築する。そのうえで(1)入社してより店長として働く現在までの仕事について振り返って頂くとともに改めて店長の仕事について整理してもらう。そして会社が選抜する新入りの店長の役割について一考を促す機会を持つ。(2)普段、アルバイトや係長とどの様な会話をしているかを伺い、不足している点があればお伝えする等、コミュニケーションについて相談者に内容を促す。最終的には、相談者自身が主体的に仕事について意思決定ができるよう支援していく。